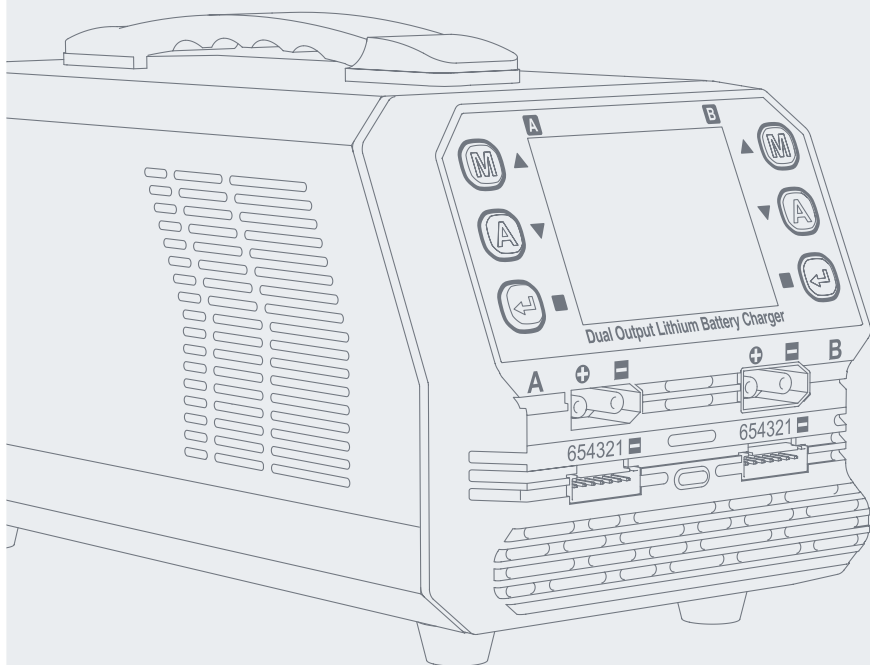




1080 UAV DRONE CHARGER

Dual Output Lithium Battery Charger



Instruction Manual

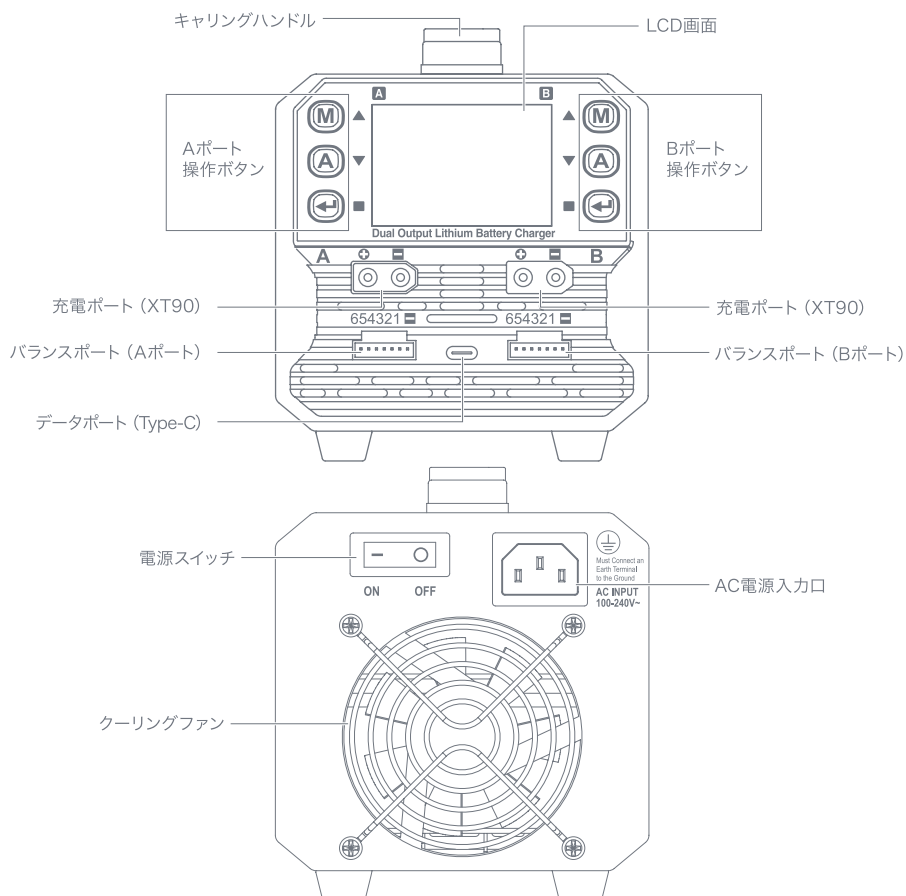
1080 UAV DRONE CHARGER 取扱説明書

Ver 1.02

はじめに

この度はG-FORCE 1080 UAV DRONE CHARGERをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本製品は6セルLiPo/LiHV/Lilonバッテリー専用の大出力充電器です。産業用ドローン用など、大容量のLiPo/LiHV/Lilonバッテリーをパワフルに充電可能です。強大な電力を扱う製品の特性上、誤った操作は非常に危険です。説明書を最後までお読みになり、正しい手順でご使用下さい。

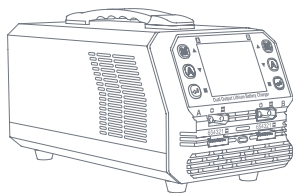
視認性に優れたカラー液晶とシンプルな操作性の組合せに日本語表示機能をプラス。正しく安全に、確実な操作をサポートします。



製品特徴

- 対応バッテリー：LiPo 6S / LiHV 6S / Lilon 6S
- 充電終了電圧をワイド (4.25V~4.50V/1S) に設定可能 ※LiHVのみ
- 最後に使用した時の充電設定が次回起動時に適用されます。
- 逆接、ショート、温度保護機能搭載
- 充電電流設定機能
- カットオフ電圧設定機能
- バッテリー電圧検知機能
- バッテリー内部抵抗検知機能
- 多言語切替機能 (日本語、英語、中国語、韓国語、スペイン語、ドイツ語、フランス語、ロシア語)
- アップデート対応 (Type-C経由)

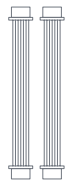
内容物



1080 UAV DRONE CHARGER × 1



AC入力ケーブル × 1



バランスコネクタ延長ケーブル × 2

製品仕様

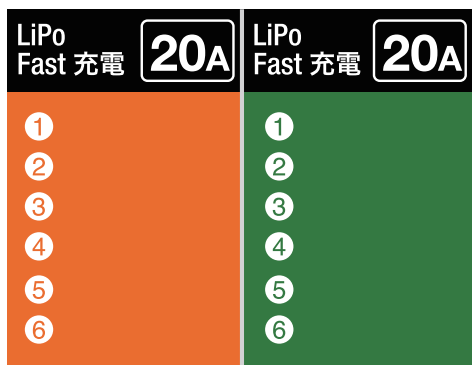
入力電圧	AC 100V~240V
充電出力	1080W (540W×2系統)
充電電流	1~20A
放電出力	30W (×2系統)
バランス調整電流	0.2~1.8A
対応バッテリー	LiPo/LiHV/Lilon 6S
充電終了電圧	LiPo 4.15~4.25V/S、LiHV4.25~4.50V/S、Lilon4.05~4.25V/S
バッテリー保管電圧	3.90V/S (共通)
寸法	255×124.5×120 (mm)
重量	2.43kg

電源とバッテリーの接続

1. 電源に接続する

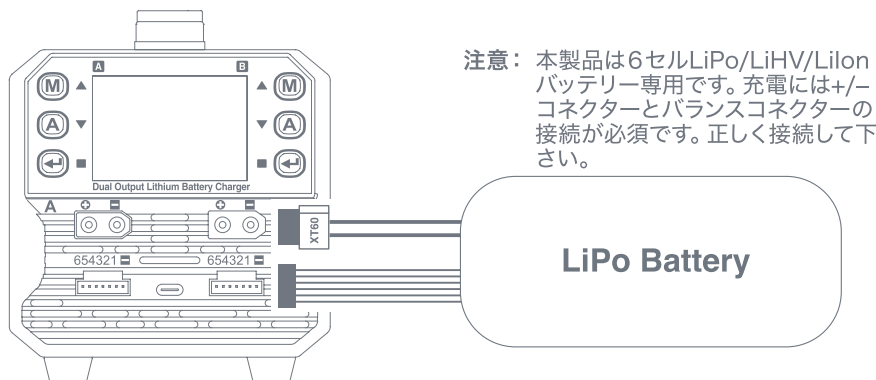
AC入力ケーブルをコンセントに接続し、電源スイッチをONにします。

下記の画面が表示されます。



2. バッテリーを接続する

下図を参考に、バッテリーを充電器に接続します。



警告： バッテリーを接続・取外しは本製品の電源がONの状態で行なって下さい。電源がONになっていないと各種セーフティ機能が作動せず、ショートなど事故の可能性があります。

3. 動作モードの選択

(M) ボタンを押して動作モードを選択します。モードは下記の9種です。

LiPo
Fast 充電

20A

① 3.81V

② 3.89V

③ 3.79V

④ 3.77V

⑤ 3.75V

⑥ 3.80V

LiPo
Bal 充電

20A

① 3.81V

② 3.89V

③ 3.79V

④ 3.77V

⑤ 3.75V

⑥ 3.80V

LiPo
Fast 充電

LiPo
Bal 充電

LiPo
保管

LiHV
Fast 充電

LiHV
Bal 充電

LiHV
保管

Lilon
Fast 充電

Lilon
Bal 充電

Lilon
保管

(M) ボタンを押すたびに切り替わります。

注意：充電モードの設定を誤ると発火など重大な事故に繋がります。
十分に注意して選択して下さい。

4. 電流値の選択・実行

1. **(A)** ボタンを押して充電（保管）電流を設定します。
設定範囲（1A～20A） **(A)** ボタンを押すごとに1Aずつ上がります。
2. **(←)** ボタンを押して充電を開始します。
3. 充電（保管）中に **(←)** ボタンを押すと動作を終了します。

LiPo
Bal 充電

15A

① 3.81V

② 3.89V

③ 3.79V

④ 3.77V

⑤ 3.75V

⑥ 3.80V

LiPo
Bal 充電

20A

① 3.81V

② 3.89V

③ 3.79V

④ 3.77V

⑤ 3.75V

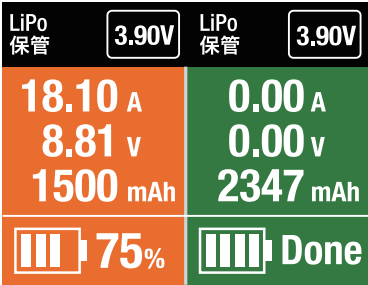
⑥ 3.80V

注意：電流値はバッテリーの製造元や販売元の指示に従って設定して下さい。

保管 (ストレージ) モード

LiPo/LiHV/Lilon電池を長期間使用しない場合は、寿命を延ばすため保管モードを使用し1セルあたり3.9Vにすることを強くお勧めします。

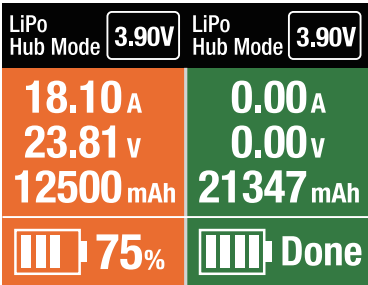
保管モードでは、セル電圧が3.9Vを超えると放電し3.9Vを下回ると充電することで保管に最適な3.9V/1Sに整えます。



Hubモード

オプションのチャージングハブを使うことで、一つの充電口から最大6本を同時に充電することができます。

1. (M) ボタンを3秒長押しし、Hub modeに切り替えます。
2. チャージングハブは最大6本のバッテリーを自動で管理します。各充電ポートに接続されたバッテリーは残量が多い順に充電を完了していきます。
 - a. (M) ボタンを押すとバッテリー種類 (LiPo/LiHV/Lilon) が切り替わります。
 - b. (A) ボタンを押すと電流値 (10A/15A/20A) が切り替わります。



終了電圧の設定

1080UAV DRONE CHARGERは充電終了電圧の設定を行なうことができます。

1. (←) ボタンを5秒押し、システム設定画面を表示させる。
2. タスク項目を選択します。
3. LiPoカット電圧/ LiHVカット電圧/Lilonカット電圧のうちから、お使いになられるバッテリー (▲) (▼) で選択し、(←) で決定します。
4. 充電終了電圧を (▲) (▼) で選択し (←) で決定します。♡マークはデフォルト設定値です。

>タスク項目	
🚩 LiHV カット電圧	4.45 V
🚩 LiPo カット電圧	4.25 V
⌚ 安全タイマー	120 分
🔋 最大mAh	30000 mAh
🔌 電圧キープ	Off
🏠 戻る	



>タスク項目	
🚩 LiHV カット	4.43
🚩 LiPo カット	4.44
⌚ 安全タイマー	4.45
🔋 最大mAh	
🔌 電圧キープ	4.46
🏠 戻る	4.47

注意：バッテリーの説明書による指示など、特に理由のなければ出荷時設定でお使い下さい。設定を誤ると発火など重大な事故につながる可能性があります。電圧は1セルあたりの電圧です。

言語設定

表示言語を日本語/英語/中国語/韓国語/スペイン語/ロシア語/ドイツ語/フランス語の8言語をサポートしています。下記手順で表示言語の変更が可能です。

1. (←) ボタンを5秒押し、システム設定画面を表示させる
2. 「言語」を選択します。
3. 選択できる言語が表示されます。希望の言語を (▲) (▼) で選択し (←) で決定します。

システム設定	
⌕ 詳細設定	>
☰ タスク項目	>
🌐 Language/言語	日本語
📖 ユーザーガイド	>
📄 システム情報	>
⌚ 出荷時設定	
🏠 戻る	

出荷時設定に戻す

- 1.  ボタンを5秒押し、システム設定画面を表示させる
- 2. 「出荷時設定」を選択します。
- 3. 出荷時設定に戻しますか?と表示されたら   で”はい”を選択し  で決定します。

システム設定

 詳細設定

>

 タスク項目

>

 Language/语言

日本語

 ユーザーガイド

>

 システム情報

>

 出荷時設定

 戻る

エラーメッセージ表

エラー表示が出た場合は使用を中止し、下記内容と照らし合わせて電源やバッテリーの状態を確認して下さい。

エラーメッセージ	エラーの内容
セル数エラー	6セルではありません。バッテリーを確認して下さい。
セル電圧差	セル間電圧差が大きすぎます。バッテリーを確認して下さい。
バランスポートエラー	バランスポートの電圧検知に異常があります。 使用を中止して下さい。
満充電	バッテリーは満タンです。
過充電	過剰に充電をしている状態です。すぐに使用を中止して下さい。
制限時間です	設定した稼働時間の上限に達しました。
設定容量上限	設定した充電量上限に達しました。
過負荷	充電器に過剰に負荷がかかっています。設定Aを変更して下さい。
内部温度が高すぎます	充電器内部の温度が高すぎます。少し間をおいてお使い下さい。



安全にご使用頂くための注意事項

- 本製品はUAVドローン用LiPo/LiHV/Lilonバッテリー専用（6Sのみ）充電器です。他の用途には使用しないで下さい。
- 本製品の付属ケーブル以外では使用しないで下さい。異常発熱等により、事故の原因となります。
- 本製品は防水性ではありません。水滴や結露には充分にお気を付け下さい。回路がショートする危険があります。
- 充電終了電圧や充電電流等の設定値は、バッテリーの製造元または販売元の指示に従って設定して下さい。設定を誤ると発火など重大な事故の可能性があります。
- 使用直後で熱を持ったバッテリーは充電せず、冷えてから充電を行なって下さい。
- 充放電が完了したバッテリーは速やかに本製品から外して下さい。そのままにしておくと思わぬ事故の原因となる可能性があります。
- バッテリー接続時は+/-を正しく接続して下さい。
- 充電器本体を分解したり改造したりしないで下さい。
- 使用中は充電器本体やケーブル、バッテリーが熱を持ちます。
- 充電器は不燃性の台を使って風通しの良い場所に置いて下さい。
- 充電器の周囲に燃えやすいものは置かないで下さい。
- 充放電中は目を離さず、異常を感じたら速やかに充放電を中止して下さい。
- 説明書に従わず誤った設定や接続、使用方法によって引き起こされた結果について、弊社では責任を負いかねます。

免責事項：

- ◇弊社は製品の使用によって発生した損害に対し補償する責任を負いません。
- ◇製品の特性上、本製品のご使用によって引き起こされたバッテリーや電源等の結果につきましても責任を負いかねます。予めご了承下さい。
- ◇本製品は性能向上、品質向上のため予告なく仕様を変更する場合がございます。ご了承下さい。

アフターサポート

保証・修理規定

保証については、初期不良品のみの対応となります。

保証を受ける際には領収書、レシート、納品書など購入時期を証明するものが必要です。

購入時期を証明できない場合には初期不良品としての対応は致しかねます。

初期不良品につきましてはお手数ではありますが、弊社へお送り頂く前に事前に電話にて弊社までご連絡頂けますようお願い致します。

ご使用後の製品の破損などによる修理依頼は新品への有償交換とさせていただきます。

※税抜定価の60%（送料込・代引手数料別）

初期不良交換、修理有償交換ともに付属品等を完備のうえでお送り下さい。

欠品があった場合、交換対応をお断りさせていただくことがあります。

ご不明な点は弊社カスタマーサポートまでお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

製品カスタマーサポート：03-6206-0059

電話受付：月曜日～金曜日（祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

受付時間：10:00～12:00／14:00～16:00

（弊社での修理・調整は行っておりません。予めご了承下さい）

＜随時FAQをWebで更新しています。是非ご参照下さい＞

www.gforce-hobby.jp



販売元：株式会社ジーフォース

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-3-1 VORT神田9階

www.gforce-hobby.jp

当社に無断で複写・転写・転載を禁じます

Copyright © 2025 G FORCE, Inc. All Rights Reserved

